○医薬品課

本県の主要産業である医薬品製造業の振興を図るため、技術指導・支援、研究等を行うとともに、県内産の医薬品の品質を確保するため、製品を収去し主成分の含有量等を検査した。

また、薬効を標榜する無承認無許可医薬品による健康危害の未然防止および被害拡大を阻止するため、健康食品の買上げ調査及び化粧品(相談品)の検査を実施した。この結果、強壮効果を標榜する健康食品から強壮成分である医薬品成分を検出し、また、化粧品からステロイド剤等の医薬品成分を検出し、住民の健康被害防止に寄与した。

平成20年度からは、厚生労働省が医薬品等の一斉監視指導の一環として実施している後発医薬品の品質確保対策事業に参加し、後発医薬品(収去品)の溶出試験を行った。

平成20、21年度の概要は次のとおりである。

1 相談・指導状況

件

年 度 内 容	平成20年度	平21年度
新製剤・製造改良	0	0
試験検査・規格試験指導	9	7
GMP 関係	4	0
その他 (法規・薬用植物等)	3 0	2 2
製造・品質管理者技術研修		
1) 研修会開催	6	6
2) 産官合同研究発表	4	6

2 試験検査等実施状況

件(項目)

年 度 内 容	平成20年度	平成21年度
依頼試験(規格試験、品質試験、その他)	14 (31)	8 (13)
行政検査	52 (132)	59 (175)
調査研究	2 (23)	2 (2)

3 医薬品製造承認審査

平成20年度:5件 平成21年度:3件

4 調査研究

平成20年度

- 1)無承認無許可医薬品等の調査に関する研究
 - ・強壮効果を標榜するいわゆる健康食品中の強壮成分の高感度同時同定の開発に関する研究
 - ・化粧品中のステロイド成分の高感度同定の開発に関する研究
- 2) 薬用天然資源の研究
 - ・佐賀県に産出する天然資源の有効成分に関する基礎研究

平成21年度

- 1)無承認無許可医薬品等の調査に関する研究
 - ・強壮効果を標榜するいわゆる健康食品中の強壮成分の高感度同時同定の開発に関する研究
- 2) 薬用天然資源の研究
 - ・佐賀県に産出する天然資源の有効成分に関する基礎研究

5 研修会実施状況

平成20年度

1) 県内製造業者の製造管理・品質管理技術者の技術向上研修:4回(8件)

開催日	事	芦	容	場所	出席者数
H20.4.16	研修会			佐賀中部	34名
	「チベットの薬用植物	保健福祉			
	講師:ウサイエン製	薬㈱ 代表取締役	野中 源一郎	事務所	
		別館			
				会議室	
H20.7.17	研修会			佐賀中部	39名
	「環境モニタリングに	よる環境微生物の)管理」	保健福祉	
	講師:日本ミリポア	株プロセス事業本	部	事務所	
	シニアアカウ	ントスペシャリス	ト 南條 正仁	別館	
				会議室	
H20.12.4	研修会			佐賀中部	43名
	「15 局第一追補収載4	4.05「微生物限度	試験法」の理解と	保健福祉	
	現場における取り組	且み方」		事務所	
	講師:微生物技術コ	ンサルタント 城里	予 久美子	別館	
				会議室	
H21.3.17	産官合同研究発表				32名
	①「品質保証システム	ムへのリスクマネミ	ジメントシステム		
	の導入について」	大塚製薬㈱ 山	西 基之		
	②「"HACCP"の	医薬品製造への応	用」		
		日本薬品㈱ 橘	本 貴史		
	③「ヒヤリ・ハット事	季例について」			
		衛生薬業センタ	一 吉冨 淑玲	グランデ	
		南土米木にマク	口田 14人7	はがくれ	
	④「医薬品成分を含有	ゴナス化粧品の分析	たついて」	1411-140	
		衛生薬業センター	_		
	'	111 <u>11</u> 2/N/N = ¥ /	/// // // // // // // // // // // // //		
					34 名
	研修会 「システム適合性試験	A I			04 泊
	講師:日本ウォータ	-			
		・ ハ(M) ・ ・ィクスビジネス	高木 和男		
	1 ~ / A * /	コッパレッかバ	1HJ/J		

2) 県内製薬業者の医薬品製造に係る新基準に対する支援研修:1回(2件)

開催日	事	業	内	容	場	所	出席者数
H20.7.17	済制度の表 講師:薬務 ②「変更管理、	品のリスク区 示について」 課製薬温泉担 逸脱管理での バルク薬品㈱	当 龍尾 - 留意点」		保健事利	中部 福祉 务所 館 養室	38名

平成21年度

1) 県内製造業者の製造管理・品質管理技術者の技術向上研修:4回(10件)

開催日	事	業	内	容	場所	出席者数
H21.4.17		S 分析による名 に学農学部 石		解析」	佐賀中部 保健福祉 事務所 大会議室	22 名
H21.7.24	講師:日本②「医薬品工	IPLC 分離メソ ウォーターズ 場の昆虫管理」 S シーアンド	***		佐賀中部 保健福祉 事務所 別館会議 室	41 名
H21.12.10	と TOC 洗	日局に向けての 争バリデーショ ・トラル科学株コ	ンの要点案」		佐賀中部 保健福祉 事務所 大会議室	28名
H21.3.19	試験結果への	キシン試験法~ 影響について~	~」 L州事業所 林	t島 章代	はがくれ	37 名

の簡易検出法に	ついて」
	牛津製薬㈱ 眞子 勝
③「海外輸出に	伴う指摘およびその対応」
	佐賀製薬㈱ 冨永 真弓
④ 「Transderma	al Drag Delivery System」
	久光製薬㈱ 槇 正義
⑤「移動相溶媒	変更(アセトニトリルからメタノール)に
伴う分析法バリ	デーション」
	祐徳薬品工業㈱ 北里 隆二
⑥「佐賀県におり	ける大麻草の分析」
	衛生薬業センター 志岐 寿子

2) 県内製薬業者の医薬品製造に係る新基準に対する支援研修:2回(2件)

開催日	事	業	内		容	場	所	出席者数
H21.7.24	研修会 「FDA による」 講師	品質管理試験望 ī:薬務課製薬			簡事項」 順之	事務別	中部 福祉 务所 館 義室	41 名
H22.3.19	研修会 「薬務課連絡事 講師	「項」 「:薬務課製薬	温泉担当	関本	順之		ンデ くれ	37名